

カテイラン

すし飯のたき方

これから暖かい日なご山や野原へ遊びに行く時お辨當におすしはさつぱりして結構です、まづすし飯には質の固い粒の揃った、ごく上等の米をえらばなくてはなりません、水は普通の御飯

常磐文藝

詩「狂女」

二光

じつと何ものかに見入つてゐた彼女がニッコリと
その青白い顔に
淋しさうな笑ひを
浮かべたが、すぐに
また黙り込んでしまつて
何もかの幻影を
餘念なく眺めてゐる
冷たい風が
凄味と無邪氣との
合作した彼女の顔に
ふり亂れてゐる後れ毛を
静かにふるはせて
流れて行く……
あゝ私も永久に
悩みと苦しみとから
速くのがれて
彼女のやうにただ
永遠を見つめてゐる様な
光のない目で
喜びと悲しみとの
幻影を追つてゐたい

看護婦派出所

の求めに應ず

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

外科……泌尿科
皮膚病 梅毒科
入院 隨意
阿部醫院
平町字新川町
電話五六七番

三月人形

(小道具一式)

カワイイ……人形
キレイナ……お雛様

例年の通り目下賣出中です
是非御用命の程を……

銘茶雜貨
いづづや
平町二丁目(百七銀行隣)

より心持ち控へて入れます
そして、一升のお米に對し
てお砂糖を大サジ二杯ほど
加へ火力を強くして炊き上
げるのです、蒸す時間も普
通よりは少し短くして酢桶
にうつしたらすぐかけ酢を
うつして、手早くかきまぜ
て全体に酢をきかせ、うち
はであふつて冷します、注

意、御飯に酢をきかるときは
あまりへら敷を多く使ひま
すと御飯に花に花が咲きま
すから、注意しなければな
りません、かけ酢は一升の
御飯につき酢一合五勺、砂
糖大サジ一杯半、鹽大サジ
にかるく一杯ほどに合せま
す。

靴と運動具が

強勉大の前空



と云ふ事は豊富な品を
御一覽下さればわかります
平白銀町(驛前)
大塚支店
徒弟数名入用

内科顧問
醫學博士 鈴木清藏先生
明廿日出張診療
平町 磐城病院
電話一四四番

特別大興行

時代劇 修禪寺物語 全七卷
映畫劇 太陽が笑ふ 全六卷
其他實寫喜劇等

特等 六十錢
一等 五十錢
二等 四十錢
小人 各等半額

活動 帝國館
常設
電話五五五番

株買中値

左記の値段は本日の標準値に付御用の節は御問合願候

磐城銀行	五〇〇	時價
平銀行	五〇〇	
磐越銀行	一一五	七三〇
磐城實業	三〇〇	二九五
田村實業	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七〇
農工銀行	二〇〇	二五〇
同 新	一五〇	一八八
同 新	一五〇	一五〇
同 新	一一五	一六〇
同 新	一一五	九八
同 新	一一五	三八五
同 新	一一五	一八〇
只見川電	一一五	七三
植田水電	一一五	一五五
好間水電	一一五	一四五
磐城建物	一一五	五五
磐城製菓	一一五	六〇
平信託	一一五	三五〇
磐城勸業	一一五	一三五
植田物産	一一五	二八〇
平製氷	一一五	二五〇
好間軌道	一一五	三五〇
入山新	一一五	一七〇
小田炭礦	一一五	一一〇
磐城炭礦	一一五	四三〇
同 新	一一五	一九〇
同 新	一一五	七三〇
同 新	一一五	三八〇
同 新	一一五	八〇

東新株 先限 實物
前場後場共入電致居候
平町田町 電話三三二番
丸登株式店
川添房二郎

常磐新新聞

定部金貳錢
一月限三限
一月限三限
一月限三限

發行兼編輯人 川崎文治
福島縣石城郡平町町廿六番地
發行所 常磐毎日新聞社

刊夕口九廿月二

思想界十把一束論

不攀大岳人

之は英國を中心として新興の勢力を有してゐます、之れは集産主義が平等に偏し「サンデューカリズム」が自由に偏すると云ふ兩主義の極端を中和し穩健の社會主義組織を實現すると云ふ趣旨に基いて居るのであります、つまり労働者が其從事する生産の種類に従つて全國に亘り色々の労働組合を作り其の生産の全權を握つて仕舞へ政府は只消費だけを掌るものにする云ふ考である

りますが此の主義も矢張り物質的解決だけを目的とするもので感服出来ないのであります、此主義に依ると労働組合と云ふ若干の生産團體が横暴になり官僚的になり專制的になるので一般個人は無効となつて労働組合に蹂躪さるゝ虞がある事になります、又それを防ぐに足る方策を樹て居るかどう云ふに立つて居らない、又幾ら研究しても立ち得ない云ふ事は英國以外の多数學者が等しく云つて居るのであります。

以上私は、現今流行する諸主義を大体に亘つて検査してみたのでありますが其結果を要する之等思想の諸原理は現在の社會組織の欠点を明にし又互ひの欠点を明にする云ふ批評的な方面に於ては多少の眞理を含んで居りますが積極的方面即ち現在の社會組織を破壊して新たにどんなものを作り出すかと云ふ方面に付て調べて見ると何れも社會原理の要素の一部即ち社會組織の理想の一部に偏傾するもので諸要素の均衡を欠き圓滿な調和を得て居らぬのであります。若し此等の中何れかを以て現行組織に代へるとしたならば少なくともより以上福利の増進を來たすと云ふ見込みが必要であります。

新式の試運転大成功

平驛構内に參觀人の山

精密な調査を行ふ

既報平水戸間の大型新式機關車引力の試験運轉第一日は一昨廿八日午前七時五分赤塚驛發車途中速度震度其他精密なる調査を行へながら同十一時六分無事平驛着午後一時廿分平驛發同五時卅一分赤塚驛に歸着し第二日目の昨廿九日も同時刻に於て何れも完全に試験運轉を了したが當日列車の編成は九千九百號大型機關車を以つて試験車及二等ボギー車を聯結し廿八日は砂利を積載したる無フタ貨車卅五輛を廿九日は同四十輛を聯結し一日目八百噸二日目九百噸の重量をけん引したのであるが二日共驛構内は參觀人の山を築いた

不良苗木に注意せよ

被害苗販賣の奸商跋扈

石城郡役所の通牒

石城郡に於ては果樹栽培事業が益々發達して來たのであるが近年果樹類の病患殊に根頭腐病の如き本邦苗木主産地に發病し益々蔓延の兆候あり而も是等の被害苗を健全な苗木に混じり或いは特に是れのみを廉價に購入して販賣する奸商が各地に跋扈し甚だ迷惑を被つた實例も尠くないので今や苗木購入の時期に際し一層これが警戒を要すると此程郡衙から各町村に通牒を放つた

訓盲院

材木町裡に

平町警署訓盲院は開設十數年成績優秀で屢々選奨の榮を得たので是れを縣立に昇格せしめんと企畫し町内材木町裡に約六百坪の敷地を

常磐片々

本紙の紙上投票理想候補者の第一位は遂に比佐氏の獲得する處となる

○ 而も今日、華々しく言論戦の烽火を擧げた

○ 迷子の迷兒の政友會ヤーイ 一体何處に縮込まつて居るんだ

○ 緊一番、大いに振ひ立つ 氣はないか

○ 尤もあまりフンドシを締め 上げ過ぎて眼を白黒させて

四十八口を開設したが同町の商取引は主もに東京關西方面に多きを以つて中山町

永井氏を迎へて

第一戰の烽火を擧ぐ

比佐候補の應援演説や

河野翁の追悼會

石城の憲政派にては政友派が候補者物色に遲疑逡巡して居る間に乘じて選舉戰蓋開けの烽火を擧ぐべく先づ本日午前十一時から

帝國館に於て石城立

憲青年會の發會式を舉行し會長萩原義雄氏の挨拶及び祝辭演説等あつて大いに意氣軒昂振りを發揮し終つて定時總會に移り對選舉戰に關する結束を附議し更らに午後一時から性源寺に於いて河野

磐洲翁の追悼會を營

み漆畑會長の開辭に次いで渡邊住職以下僧侶の讀經木田本縣同派支部長、故翁友人總代飯田一二氏其他の祭文あつて供養に移つたが尙ほ今晚五時から帝國館に於て永井柳太郎、山田忠正

其他の比佐候補應援

眞面目な問題

性慾にかまむ

柔よく剛を制するの心 理解剖的に 見て女性に 曲線美が多 く脆柔艶の 趣態を備へて居るのは明かである。性の生理に於ても 男性に見るが如き猪突的剛 勇は女性に見ることが出來 ぬ。凡て女性は受動的であ

十萬圓

加藤子の選舉 費用だ云ふ

昨報奉天刑務所に拘留され

不平受付

投票募集

た十萬圓拐帶犯石城郡湯本町字傾城鶴吉二男石渡二〇は憲政會總裁加藤高明子も關聯しその金は選舉運動費であるなどと自白した山

◆ 投票募集 ◆

◆ 不平受付 ◆

◆ 不平受付 ◆

◆ 不平受付 ◆

平町人事

出生

▲南町 中村彌次郎次女おみよ

▲南町 渡邊慶吉氏五男徳治

▲南町 猪股金之助氏(五)

▲南町 猪股金之助氏(五)

▲南町 猪股金之助氏(五)

結婚

▲東京市 吉田眞一氏(五)

▲研町 佐々木英(五)

▲田町 猪股金之助氏(五)

▲南町 猪股金之助氏(五)

る女性の心理にも其の趣はよく顯はれ女性の心は柔かに而して細かに働く、女性の繊細なる感覺はよく男性の粗剛なる感覺の間隙を充たし、之を薄く柔かに包むでしまふこと例へばオゾラトの苦味を包むが如きである。男性は往々にして女性に包まれて、うまくその薬籠中のものとなる。包ま

磐城高女の試験合格

五十音順にて

縣立磐城高等女學校入學試験合格者は左記百七十五名である旨發表された

- (五十音順)荒井いく代、新井千代子、阿部花子、有田北子、猪狩勝子、生田豊子、伊澤綾、石川千枝子、磯野トク、市村喜美子、飯島シツ、今井キクノ、遠藤イチ、遠藤喜美、遠藤チ

眞面目な問題

性慾にかまむ

ヨノ、遠藤ヤツ、宇佐美ちよ、薄キクヨ、鶴沼フヨ、上澤すい、梅崎セツ、小川喜美、織田サフ子、大越ミヨ、大柴幸子、大須賀ヨシイ、大關千代、大竹チヨ、大原ミノ、大平マサ子、大森信子、織内イシ、小野絢子、小原喜美、小宅カチ子、岡田ハル、岡本ツツ、櫻村敏子、片寄春子、金澤ミツエ、金成チヨ、金成幸子、川瀬幸江、上川竹、神田千代、木田マツ子、木田ミツ子、木本シゲヨ、草野幾世、草野喜興子、草野清子、草野セツ、楠喜美子、久保木イエ、後藤香子、小林トミ、小林ナカ、木幡幸子、小松キミ枝、齋藤タミ、齋藤登代、齋藤レイ子、佐川アキノ、佐川キクノ、佐川ハル、佐田サト、櫻井マサ、藤キクイ、佐藤千代、佐

東株前場引値

(着電)

- トナ、平本光子、蛭田ツメヲ、蛭田みさほ、藤田幸、舟生ヨシ、星恒代、堀川八重子、増子ジュン、松永マズ子、松本イ子、馬目スミ子、馬目トク、馬目文子、三浦絢子、水竹カツ、水戸ハマ、緑川トシ子、緑川操、三森愛子、三代イヨ、宗像チヨ、室井政子、村山ユキ、村上百合子、持館愛子、森キミ、矢吹カツミ、矢吹トミ、矢吹タマ、矢吹タケ子、柳内喜代子、山崎ヤラヨ、横田イク、吉田スエ子、吉田富子、若松アヤ、若松ハナ、渡邊富子、渡邊トヨ、渡邊みか子、渡邊ミユキ、渡邊よし、渡邊ヨシミ

先限 九六、四〇